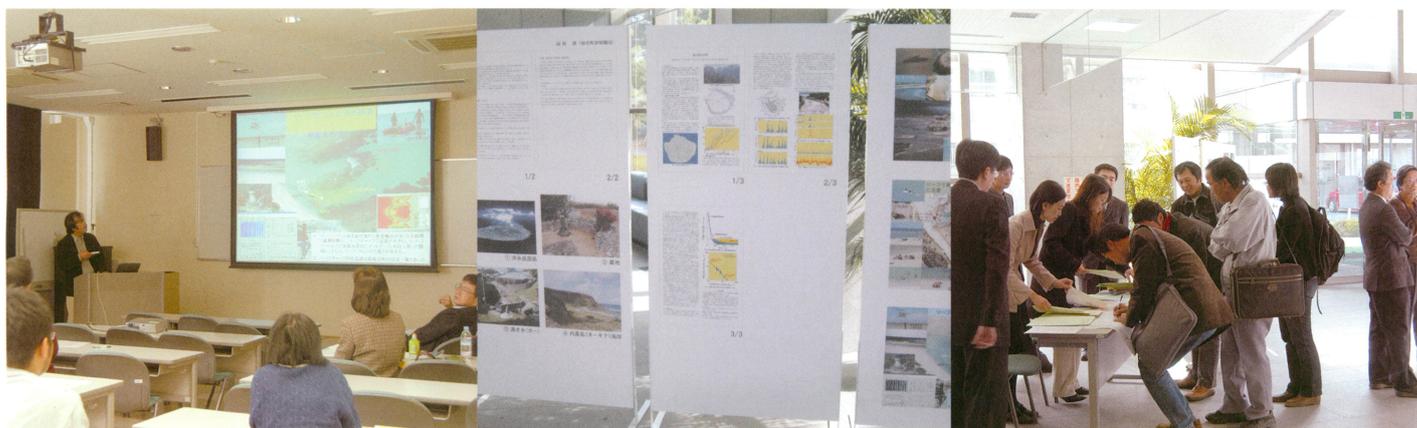


ISSN-1348-8872

AMAMI News Letter

NO.25

〈2005年度 冬季号〉



■研究調査レビュー

多禰・掖玖両嶋と日本古代王権

中小企業の情報セキュリティ対策の現状

奄美におけるマンゴー生産の現状と課題（上）

奄美市の誕生と介護保険の運営

奄美ニューズレター

鹿児島大学

2005年1月

■ Research Review

- 1 Tanegashima and Yakushima in Ancient Japan
Torao Tatsuya (LEH)

- 7 Information security measures of small and
medium-sized enterprises
Shimozono Kōichi (LEH)

- 15 Mango Production in Amami and its Problems
Kitazaki Kōji (LEH)

- 21 The Creation of Amami City and the
Management of Care Insurance
Akatsuka Yoshihiro (Non-degree Student,
Amami Satellite Campus)

■ Information

AMAMI News Letter



奄美ニューズレターについて

- 奄美ニューズレターは、2003年度からはじまった鹿児島大学全学総合プロジェクト「島嶼圏開発のランドデザイン--- 南西諸島における環境ガバナンス型地域政策」の成果を発表する目的で発刊されました。
- 奄美群島および沖縄を含む広い南西諸島を沖縄ではなく、奄美群島から分析しようという新しい試みです。
- 研究は、文化・自然・人・経済・情報・農学・工学という鹿児島大学の研究者を中心とする研究グループによって行われております。奄美ニューズレターは、その研究を広く南西諸島の研究者に公開し、わが国の島嶼研究の向上を目指すものです。
- 奄美ニューズレターは、2005年11月に発刊された24号まで、月刊でしたが、2006年1月発刊の25号からは、発行責任を奄美委員会が担うことになり、1年間計4号を季刊で発刊することになりました。
- 奄美ニューズレターは、25号から季刊の学術雑誌となり、下記の内容を掲載いたします。
 - ・研究調査レビュー 鹿児島大学所属の研究者からの成果発表
 - ・しまゆむた 奄美群島区の地元研究者からの現地レポート
 - ・島嶼スケッチ 上記以外の寄稿文
 - ・鹿大資料紹介 鹿児島大学所蔵奄美資料の紹介
 - ・ちーびし 執筆者紹介、奄美関連の行事案内、編集後記
- 企画と編集を担当する奄美委員会のメンバーは、下記のとおりです。

奄美委員会

研究科長	山田 誠	
奄美サテライト特任教授	井上 晃男	
奄美委員会委員長	萩野 誠	
法政策学科選出委員	飯田 泰雄	長野 司
経済情報学科選出委員	皆村 武一	北崎 浩嗣
人文学科選出委員	桑原 季雄	東 英寿

目次

■研究調査レビュー

- 多禰・掖玖両嶋と日本古代王権
帛尾 達哉（鹿児島大学法文学部）—————1
- 中小企業の情報セキュリティ対策の現状
下園 幸一（鹿児島大学法文学部）—————7
- 奄美におけるマンゴー生産の現状と課題（上）
北崎 浩嗣（鹿児島大学法文学部）—————15
- 奄美市の誕生と介護保険の運営
赤塚 嘉寛（奄美サテライト教室 科目等履修生）—————21

■ちーびし—————29